

「こども」がつなぐ

まちと田舎、人と自然

田舎って子育てにいいかも？
村にこどもたちが来て欲しい！
そんな想いの、子育て世代と田舎を
元気にしよう！という人々が出会い、
交流する機会を持ちました。
みなさんの声をあつめてみました。

「こども」がきっかけに

- こどもがいるから、地域とつながれる。
地域の中で、こどもが真ん中で大事にされる。
- 子育ての場のひとつの選択肢として田舎を選ぶ人々がいる。
- 生きる知恵と力を与えてくれる環境で子どもを育てたい。
- 四季折々、自然の豊かさを、感じながら子育てできる喜び。
- こどもがきっかけで、自然や田舎に興味をもった。
- 教育の不足、不満を、暮らし、地域社会でどう補うことができるか？
- こどもたちに経験してもらいたい環境は、実は、親である自分たちが理想とする世界。
こどもの存在は、その原動力を与えてくれる。

田舎で大家族

- 迎えてくださる村の人の、元気で、熱意と温もりはケタ外れ。
- 自分も何か行動しなきゃと背中を押された。
- 田舎の母と、一緒に台所仕事ができたいで癒された。
- たくさんの人と食卓を囲む楽しさを経験できた。
- こんな経験は、一人でも多くの人にしてみたい。
- 田舎は特別なことではない、ということに気づいた。
- そうあって欲しい環境を守ってくれる人たちがいる。だから応援したくなる。
- なつかしい田舎の暮らしを、こどもたちにも体験させたい。
- みんなが協力して生活することの大切さ、コミュニケーション、思いやる気持ちを大切に時間を持てたことがうれしい。
- 「生きる」という共通目的のために、みんなが自然に役割分担できていく。助けあう。

暮らしを見直すきっかけに

- 消費生活をさよなら。安全な食べものや安心できる生活、仕事についても見つめ直したい。
- 「このお米は、炊飯器で炊きたくない。」小さな気持ちが芽生えた。
- 場所に縛られ過ぎない働き方を探していきたい。

本当の豊かさとは？

- 四季折々、自然の恵みに感謝し、自然とともに生きる暮らし、助け合える仲間とのつながりを、考えるようになった。
- そうして生きる術を知ること大事だと思う。
- 今、見えなくなってしまう大事なことに触れることができた。
- テレビがない、こどもと語り合える。
- 不便から生み出される、育つこと、便利さゆえに削かれてしまうことがある。
- 手足を動かす暮らしの豊かさを体験させてもらった。

互いの立場を理解し、協力し、発信する中で、人は繋がりがり価値観を共有する。立場の違いを超えた人と人の繋がりは、過疎化の歯止めの一つとして大きな可能性を秘めている。このことが「ターンの最大の支えなら、まちで暮らし難さを感じている若い人や子どもたちへの選択肢の一つとも成り得る。受け入れる里は、まちの新鮮な風・子どもの声が活気づけてくれる。互いの存在そのものが大きな役割を担う。尖った心を溶かす魔法の力にもなるこの動きが、府内各地で加速するのを切望する。

朱まり (NPO子育ての文化研究所 代表)

こどもは、自然がとっても似合う。

- 自分から何かを見つけ、遊び、人に関わりとうる様子が多々見られ、親はうれしかった。
- こどもたちには自然に、その地域の生き方、暮らし、精神が受け継がれている。
- 遊び道具がない分、逆にそれが自然にこどもたちをつないだ気がする。
- 下の子の面倒を上の子がみる姿が微笑ましい。みんなで遊ぶ姿が印象的。
- 大勢のこども～お年寄りの関わりの中で、こどもたちののびのび、生き生き、まだまだ秘められた可能性がいっぱい。
- 自然の中で、めいりっぱい遊ぶ娘を見たとき、とてもとてもうれしかった。

こどもたちが田舎へ行く

- 静かだった、里山にこどもの声が響き渡る。野山やあぜ道を駆け巡る。こどもたちのエネルギーで、村が活気づく。村が歡ぶ。村の人が元気になる。
- 「こんなことで喜んでくれるの?」「こんなところが面白い?」、田舎の再発見。
- まちと田舎のこどもたちの交流を繰り返し、関係を育んでいきたい。
- こどもがいると大人は、自然と動かし、笑うし、楽しいと思う。
- 「こどもたちが来るぞ!」っと、村人どうしの団結、一歩中に入るきっかけになった。
- 「またやるな!」村のおかあちゃんたちの言葉に感動!
- 予想以上に村の方にも喜んでもらえた。
- 田舎に住んでいるみなさんの知恵を、もっと教えて欲しい。

こどもたちは？

- また行こうね! また行きたい。息子から何度も言われた。
- 村のお兄ちゃんが、最後にハイタッチ! 息子と小さな心の交流があったよう。
- あんなところに住んでみたい。本当に楽しかった。
- 田が広がっていたので田植えをしてみたい。
- なぜ、そこまで昔ながらの物などが残っているか知りたい。
- 何かきれいな所だと思った。
- 滝の上はどうなっているの?水はどこから流れてくるの? (3歳児)
- おやつがめっちゃくちゃおいしかった。

こどもが変わる、大人や地域も・・・

- 地域みんなでこどもを育てる。こどもの育みとともに、地域も育まれていく。
- 田舎は、不便、不自由も多い、人間関係も濃い。みんなが支え合い、助け合いで生きる社会。
- 新しい自分を見つけ、自ら行動を起こさないと、田舎暮らしはできないと感じた。
- 田舎には、自分の存在を發揮できるところがたくさんありそう。
- 田舎とまちの交流から、こどもを取り巻く「生活環境・地域」のありようがどんなに重要か、気づききっかけになった。
- どんなどころでも生きていく!その強さは、その人の存在意義や使命感、土地への愛着などが、芯になっているような気がした。